

静岡県内企業×データサイエンス入門

データ分析講座

近年、AIやデータ活用が進展し、規模や業種に関係なくデータ活用が可能な時代となり、分析や検証、戦略企画・立案での活用が期待されています。本講座は、データの要因分析や価値の評価といったデータ分析の応用スキルを習得するものです。本年度は、統計分析ソフト「R」を使用して進めます。



対象者

- ・標準偏差、相関など統計の基礎知識を有する方、または関心のある方
- ・統計分析ソフト「R」を使ったことがある、または使ってみたいとお考えの方

※静岡県内の事業所などにおつとめの方のみの参加とさせていただきます。

受講
無料

開催概要

開催場所：SHIP（静岡県静岡市葵区呉服町2-7-26 静専ビル2F）
開催方法：対面開催

日時	内容		定員
7月28日（金）13:00～16:00	基礎編	基礎理論：データの見方、基本統計量の意味と整理	20名
8月4日（金）13:00～16:00		相関、検定：データの関係性の分析	
8月18日（金）13:00～16:00		回帰分析等：原因と結果の分析	
8月25日（金）13:00～17:00	応用編	離散選択モデル、分類・グループ化	20名

※基礎編、応用編の両方の受講も可能です。

特徴

- ビジネスで活用できるデータ分析手法を学びます。
- データから要因を分析したり、価値を評価する方法を習得します。
- 統計分析ソフト「R」を使用した手法を習得します。
- 実際にデータ活用を体験できるよう講義→演習→解説の流れで進めていきます。

受講環境

- Microsoft Excelと統計分析ソフト「R」がインストールされたPC（インストール方法は事務局提供）

講師

静岡大学 学術院情報領域 教授

高口 鉄平（コウグチ テツペイ）氏

情報通信経済学・情報通信政策が専門。パーソナルデータ、AI、通信インフラの経済分析等を行う。

お申込み

右のQRコードからお申込みください。

アクセスできない場合には、

問い合わせ先のメールアドレスまで御連絡ください。

（基礎編）



（応用編）

